

解禁	テレビ・ラジオ インターネット	9月7日 13時00分以降
	新聞	9月7日 夕刊以降

## 公立高等学校配置計画（令和4年度（2022年度）～6年度（2024年度））の概要

### ○ 策定の考え方

＜趣 旨＞	高等学校進学希望者数に見合った定員を確保することを基本とし、中卒者数の状況を踏まえ、学校・学科の配置や規模の適正化を図るため、令和4～6年度の計画を策定するとともに、令和7～10年度までの見通しを示す。
＜基本的考え方＞	指針に基づき、教育水準の維持向上などを図る観点から、地域の実情等を考慮しながら、定員調整や再編整備等を行うとともに、多様なタイプの高校づくりを推進。
＜計画変更＞	配置計画を策定した後、急激な中卒者数の増減や生徒の進路動向に大きな変動が生じた場合などは、計画を再検討。

### 1 令和4年度（2022年度）（令和2年度（2020年度）決定）高校配置計画の変更について

（※計画案からの変更箇所は、下線のとおり）

課程	区 分	学 校 名	計 画 変 更 の 内 容
全	学 級 増 +16	栗 山 +1 深 川 西 +1 恵 庭 北 +1 余 市 紅 志 +1 岩 内 +1 伊 達 開 来 +1 美 瑛 +1	留 萌 +1 天 塩 +1 美 幌 +1 湧 別 +1 音 更 +1 広 尾 +1 中 標 津 +1
			○令和3年度（2021年度）の入学者選抜の結果、学級減を行った23校のうち、 <u>14校について、中卒者数の状況などを勘案し、それぞれ1学級増</u>
日		大 樹 +1 標 茶 +1	○ <u>町内の中卒者数の状況等を総合的に勘案し、1学級増</u>
制	その 他 専 門 学 科 の 設 置	* 市立札幌旭丘	○ <u>札幌市において、新たに設置する理数と情報に関するその他専門学科の名称を数理データサイエンス科と決定</u>
	地 域 連 携 特 例 校 の 導 入	本 別 (協力校：帯広柏葉) 標 津 (協力校：中標津)	○教育環境の維持向上を図るため、新たに地域連携特例校を導入

（学校名の\*は、市町村立高校）

### 2 令和5年度（2023年度）（令和2年度（2020年度）決定）高校配置計画の変更等について

課程	区 分	学 校 名	計 画 変 更 等 の 内 容												
全	学 級 減 ・ 学 科 転 換	美 幌 ▲1	○中卒者数の状況や生徒の進路動向、募集定員に対する欠員の状況、学校・学科の配置状況などを勘案し1学級減とするとともに、生産環境科学科及び地域資源応用科を未来農業科に学科転換 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th colspan="2">学科転換前</th> <th colspan="2">学科転換後</th> </tr> <tr> <td>生産環境科学科 (1学級)</td> <td>地域資源応用科 (1学級)</td> <td colspan="2">未来農業科 (1学級)</td> </tr> </table>	学科転換前		学科転換後		生産環境科学科 (1学級)	地域資源応用科 (1学級)	未来農業科 (1学級)					
		学科転換前		学科転換後											
生産環境科学科 (1学級)	地域資源応用科 (1学級)	未来農業科 (1学級)													
日	再 編 統 合 ・ 単 位 制 の 導 入	新 設 校 (名寄市内) +5	○生徒の進路動向や学校・学科の配置状況、地元の要望などを勘案し、普通科4学級及び情報技術科1学級とするとともに、生徒の多様な興味・関心や進路希望等に応じた主体的な学習が可能となるよう、両学科に単位制を導入 ○校舎については、名寄高校校舎を使用 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th colspan="2">再編統合前</th> <th colspan="2">再編統合後</th> </tr> <tr> <td>普通科 (3学級)</td> <td>酪農科学科 (1学級)</td> <td colspan="2">普通科 (4学級)</td> </tr> <tr> <td>機械・建築システム科 (1学級)</td> <td>生活文化科 (1学級)</td> <td colspan="2">情報技術科 (1学級)</td> </tr> </table>	再編統合前		再編統合後		普通科 (3学級)	酪農科学科 (1学級)	普通科 (4学級)		機械・建築システム科 (1学級)	生活文化科 (1学級)	情報技術科 (1学級)	
再編統合前		再編統合後													
普通科 (3学級)	酪農科学科 (1学級)	普通科 (4学級)													
機械・建築システム科 (1学級)	生活文化科 (1学級)	情報技術科 (1学級)													
制	募 集 停 止	留 辺 薬 ▲1	○中卒者数の状況、学校規模、募集定員に対する欠員の状況、地元からの進学率などを勘案し、募集停止												

### 3 令和6年度（2024年度）の高校配置計画について

（※計画案からの変更箇所は、下線のとおり）

課程	区分	学校名	主な計画の内容
全 日 制	学級減 ▲ 6	岩見沢東 ▲1 利尻 ▲1 釧路湖陵 ▲1 釧路商業 ▲1 釧路明輝 ▲1 釧路東 ▲1	○通学区域内の中卒者数を基礎として、生徒の進路動向や学校・学科の配置状況、各学校の在籍状況などを勘案し、学級減 （ <u>岩見沢東高校については、今後の市の検討結果を勘案し、市内再編を含め、変更することがある。</u> ）

### 4 地域連携特例校の再編整備の留保について

学校名	主な計画の内容
平取、興部、阿寒	○所在市町村をはじめとした地域における、高校の教育機能の維持向上に向けた具体的取組とその効果を勘案し、再編整備を留保

### 5 新たな特色ある高校の総称について

学校名	主な計画の内容
野幌、千歳北陽	○基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着や社会的・職業的自立に向け必要な能力や態度の育成に重点を置く学校として、令和4年度（2022年度）から導入する新たな特色ある高校を「アンビシャススクール」と総称